

請願・陳情参考資料

平成22年2月18日

総務部

受 理 番 号 (受理年月日)	所 管	件名及び提出者	現状と県の取組状況																								
22年-3 (22. 2. 9)	総務教育	<p>「地方税滞納整理機構」(仮称)を設立しないでください。</p> <p>鳥取市西品治 105-26 鳥取県民主商工会連合会</p>	<p>1. 現状 平成19年度に実施された国から地方への税源移譲に伴い個人住民税の調定額が大幅に増加し、収税体制の効率化、高度化が県と市町村の共通した課題となっている。</p> <p>◆個人住民税の調定・収入状況</p> <table border="1" data-bbox="801 371 1720 555"> <thead> <tr> <th data-bbox="801 371 994 427">< 現年分 ></th> <th data-bbox="994 371 1249 427">移譲前 18年度(決算)A</th> <th data-bbox="1249 371 1505 427">移譲後 20年度(決算)B</th> <th data-bbox="1505 371 1720 427">差 引 (B-A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="801 427 994 475">調 定 額</td> <td data-bbox="994 427 1249 475">272.1億円</td> <td data-bbox="1249 427 1505 475">395.8億円</td> <td data-bbox="1505 427 1720 475">123.7億円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="801 475 994 523">収 入 額</td> <td data-bbox="994 475 1249 523">266.7億円</td> <td data-bbox="1249 475 1505 523">386.9億円</td> <td data-bbox="1505 475 1720 523">120.2億円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="801 523 994 555">未 収 額</td> <td data-bbox="994 523 1249 555">5.4億円</td> <td data-bbox="1249 523 1505 555">8.9億円</td> <td data-bbox="1505 523 1720 555">3.5億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 取組状況 (1) 実施している方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①税務職員短期相互併任制度 県と市町村が税務職員を相互に併任し、相互に短期派遣 ②税務職員長期派遣制度 2年間の期間で徴収担当職員を市町村へ派遣 ③地方税法第48条による個人住民税の徴取引継 個人住民税の徴収困難事案について、市町村長の同意の上、徴取引継を受けて県が直接徴収を実施。 <p>(2) 鳥取県地方税滞納整理機構(仮称)の設立について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県と市町村共通の滞納者への納税交渉を共同実施し、収税業務の効率化を図るとともに、相互の税務職員の能力向上を図ることを目的とするもの。 ○機構(仮称)の業務は、文書や訪問等による納税交渉の共同実施であり、差押等の公権力の行使は行わない。(公権力の行使にあたる行為は、各構成団体が実施する。) <table border="1" data-bbox="810 1050 2033 1409"> <tbody> <tr> <td data-bbox="810 1050 1021 1137">組織形態</td> <td data-bbox="1021 1050 2033 1137"> <ul style="list-style-type: none"> ・任意組織による実施 ・県内3総合事務所に支部を設置 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="810 1137 1021 1257">人員体制</td> <td data-bbox="1021 1137 2033 1257"> <ul style="list-style-type: none"> ・参加市町村は1名以上の徴収実務担当者を各支部に派遣し(月に5日程度)、県及び管内の他の参加市町村の税務職員の身分を併任。 ・県の職員は管内の参加市町村の税務職員の身分を併任。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="810 1257 1021 1345">業務形態</td> <td data-bbox="1021 1257 2033 1345"> <ul style="list-style-type: none"> ・支部において、参加市町村の職員は、当該地区を担当する県税局職員と共同して滞納者への納税交渉(文書・電話・訪問等)を行う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="810 1345 1021 1409">所管する事案</td> <td data-bbox="1021 1345 2033 1409"> <ul style="list-style-type: none"> ・個人住民税を含む県と市町村に共通した滞納事案 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の実施について各市町村と協議中。</p>	< 現年分 >	移譲前 18年度(決算)A	移譲後 20年度(決算)B	差 引 (B-A)	調 定 額	272.1億円	395.8億円	123.7億円	収 入 額	266.7億円	386.9億円	120.2億円	未 収 額	5.4億円	8.9億円	3.5億円	組織形態	<ul style="list-style-type: none"> ・任意組織による実施 ・県内3総合事務所に支部を設置 	人員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・参加市町村は1名以上の徴収実務担当者を各支部に派遣し(月に5日程度)、県及び管内の他の参加市町村の税務職員の身分を併任。 ・県の職員は管内の参加市町村の税務職員の身分を併任。 	業務形態	<ul style="list-style-type: none"> ・支部において、参加市町村の職員は、当該地区を担当する県税局職員と共同して滞納者への納税交渉(文書・電話・訪問等)を行う。 	所管する事案	<ul style="list-style-type: none"> ・個人住民税を含む県と市町村に共通した滞納事案
< 現年分 >	移譲前 18年度(決算)A	移譲後 20年度(決算)B	差 引 (B-A)																								
調 定 額	272.1億円	395.8億円	123.7億円																								
収 入 額	266.7億円	386.9億円	120.2億円																								
未 収 額	5.4億円	8.9億円	3.5億円																								
組織形態	<ul style="list-style-type: none"> ・任意組織による実施 ・県内3総合事務所に支部を設置 																										
人員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・参加市町村は1名以上の徴収実務担当者を各支部に派遣し(月に5日程度)、県及び管内の他の参加市町村の税務職員の身分を併任。 ・県の職員は管内の参加市町村の税務職員の身分を併任。 																										
業務形態	<ul style="list-style-type: none"> ・支部において、参加市町村の職員は、当該地区を担当する県税局職員と共同して滞納者への納税交渉(文書・電話・訪問等)を行う。 																										
所管する事案	<ul style="list-style-type: none"> ・個人住民税を含む県と市町村に共通した滞納事案 																										